

# 令和元年度 大腸がん検診の実施結果概要

※20年度データより、対象者数の把握方法を推計対象者による算出に変更した。

推計対象者数＝市町村人口－(就業者数－農林水産業従事者数) 人口はH27年国勢調査結果利用

※受診者数及び受診率については、40～69歳を対象とした数値である。

下段に40歳以上を対象とした数値を参考値として記載。それ以外は40歳以上を対象とした数値である。

※檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村は、平成27国勢調査による市町村人口が公表されていないため7町村については、以下の数値を用いている。

- ① 「総人口(4月1日現在)」は、平成31年4月1日現在の推計人口(県統計課作成)による
- ② 「対象者数」は、平成22年国勢調査の人口を用いて算出したものである

## 1 受診者数及び受診率(40～69歳)

(表1)受診者数・受診率

		平成30年度 (a)		令和元年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		受診者数(人)	受診率(%)	受診者数(人)	受診率(%)	受診者数(人)	受診率(%)
大腸がん検診	40～69歳	88,292	31.6	82,805	29.7	▲ 5,487	▲ 1.9
	40歳以上 (参考)	178,076	27.5	175,776	27.1	▲ 2,300	▲ 0.4

・40～69歳で、受診者数・受診率共に前年度より減少している。

(表2)集団・施設検診別

		平成30年度 (a)		令和元年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		受診者数(人)	受診率(%)	受診者数(人)	受診率(%)	受診者数(人)	受診率(%)
集団検診	40～69歳	42,766	15.3	40,282	14.4	▲ 2,484	▲ 0.9
	40歳以上 (参考)	80,437	12.4	79,980	12.3	▲ 457	▲ 0.1
施設検診	40～69歳	45,526	16.3	42,523	15.2	▲ 3,003	▲ 1.1
	40歳以上 (参考)	97,639	15.1	95,796	14.8	▲ 1,843	▲ 0.3

・40～69歳の集団検診・施設検診は前年度と比べ受診者数が減少している。

## 2 要精検率、精検受診率(40歳以上)

(表3)要精検率、精検受診率

	平成30年度 (a)		令和元年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)
大腸がん検診	7.24	74.96	7.38	74.56	0.14	▲0.40

・前年度と比較し精検受診率は0.4%減少している。

(表4)集団・施設検診別(40歳以上)

	平成30年度 (a)		令和元年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)
集団検診	7.44	76.66	7.05	75.17	▲ 0.39	▲ 1.49
施設検診	7.09	73.49	7.66	74.09	0.57	0.60

・集団検診では、要精検率・精検受診率は共に減少している。

・施設検診では、要精検率・精検受診率は共に増加している。

### 3 がん発見数・がん発見率(40歳以上)

(表5)がん発見数・がん発見率 (がん発見率;受診者数に占める割合)

	平成30年度 (a)		令和元年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
大腸がん全数 (c)	319	0.18	312	0.18	▲ 7	0.00
早期大腸がん (cの再掲)	144	0.08	151	0.09	7	0.01

- ・大腸がんの発見数は減少している。
- ・早期大腸がんの発見数・発見率は共に増加している。

(表6)集団・施設検診別(40歳以上) (がん発見率;受診者数に占める割合)

		平成30年度 (a)		令和元年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
集団検診	集団検診 大腸がん全数 (c)	105	0.13	135	0.17	30	0.04
	早期大腸がん (cの再掲)	29	0.04	62	0.08	33	0.04
施設検診	施設検診 大腸がん全数 (d)	214	0.22	177	0.18	▲ 37	▲ 0.04
	早期大腸がん (dの再掲)	115	0.12	89	0.09	▲ 26	▲ 0.03

- ・集団検診では大腸がんの発見率は増加し、施設検診は大腸がんの発見率は減少している。

### 4 陽性反応的中度 (40歳以上) (陽性反応的中度:要精検者数に対するがん発見の割合)

平成30年度	令和元年度	前年度からの伸び状況 (b-a)
2.47	2.40	▲ 0.07